

## 1 経緯

### (1) 推進会議の設立趣旨 ～ 富県宮城の推進取組を議論 ～

- 県内産学官の有機的連携による「富県宮城の実現」に向けた施策立案と構成団体の主体的取組促進に関する意見・情報交換の場として設立

【参考】推進会議・幹事会の主な議事(H19～22)

年度	協議事項・意見交換	報告事項
H19	○ 「富県宮城推進会議」の設立 ○ 「みやぎ発展税」活用施策 ○ 団体間で協働化できる取組	○ H20当初予算概要・発展税活用施策 ○ H19・県の「富県宮城の実現」取組
H20	○ 「富県宮城グランプリ」創設・候補選定 ○ H21団体間協働化取組 ○ 「地産地消に取り組み県民運動」宣言	○ H21当初予算概要・発展税活用施策 ○ H20・県の「富県宮城の実現」取組 ○ 仙台・宮城DCにおける圏域別取組
H21	○ 「富県宮城の実現」取組の実績・実施計画 ○ H22団体間協働化取組 ○ 「地域懇談会」創設 ○ H21「富県宮城グランプリ」候補選定	○ 宮城の将来ビジョン(第2期)行動計画 ○ H19県内総生産(速報)概要 ○ H22当初予算概要・発展税活用施策 ○ H20「みやぎ発展税」活用状況
H22	○ 「富県宮城の実現」取組の実績・実施計画 ○ H23団体間協働化取組 ○ 農商工連携推進宣言 ○ H22「富県宮城グランプリ」候補選定 ※ H22第2回推進会議は震災のため中止	○ H20県内総生産(速報)概要 ○ H23当初予算概要・発展税活用施策 ○ H21「みやぎ発展税」活用状況 ○ 「地域懇談会」開催状況

### (2) 震災後の活動内容 ～ 復旧復興の課題抽出と進捗状況共有 ～

- 産業再生を主テーマとする震災復興の進め方と課題抽出を中心に議論(将来を見据えた「みやぎ発展税」の延長についても議論)

【参考】震災後の推進会議・幹事会の主な議事(H23～25)

年度	協議事項・意見交換	報告事項
H23	○ 震災被害と復旧状況 ○ 震災復興基本方針・震災復興計画 ※ 震災対応優先のため、幹事会開催なし	○ 将来ビジョン・復興実施計画(復旧期) ○ H24当初予算案・発展税活用施策概要 ○ 県内産業の復旧・復興取組
H24	○ 「みやぎ発展税」の課税実施期間延長	○ これまでの発展税活用施策の成果 ○ H25当初予算案概要・発展税活用施策 ○ 県内産業の復旧・復興取組
H25	○ 「産業再生アクションプラン」 ○ H26「富県創出先導事業」	○ 将来ビジョン・復興実施計画(再生期) ○ H26当初予算案概要・発展税施策概要

#### 再生期における推進会議のあり方

- 引き続き迅速な震災復興に資する議論に軸足を置きつつ、「富県宮城の実現」推進取組や「創造的復興」取組に関する議論にも再度注力

## 2 今後の運営方針

### (1) 見直しのポイント

#### ① 推進会議・幹事会の機能分化

- 議事重複最小化(推進会議⇄幹事会)
- 推進会議の施策提言・企画機能強化
- 幹事会の諮問機能強化

#### ② 会議のスリム化・コンパクト化

- 議事絞り込み(報告時間の短縮等)
- 会議の定例開催数低減(開催時期の工夫等)

【参考】H25推進会議における知事発言要旨(抜粋)

出席者の皆様は、宮城というよりも東北・日本全体で活躍されているお忙しい方々ばかり。会議時間の短縮に努めつつ、推進会議は今年1回の開催とする。中身の濃い議論を期待。

### (2) 運営方針改定案

#### ① 推進会議

開催時期等	年1回(9月議会前)
主たる議事	産業振興施策の方向性、取組課題等

#### ② 幹事会\*

開催時期等	年2回(①9月議会前・推進会議後、②2月議会後)
主たる議事	推進会議意見の具体化、富県取組の進捗管理等

※ 運営方針(幹事会の機能強化)の改定に伴い、下記のとおり推進会議会則を改正

改正後	現行
第4(略) 2 幹事会は、推進会議における意見等に係る専門的見地からの検討、構成員間の情報交換及び推進会議に付すべき事項等の協議を行う。	第4(略) 2 幹事会は、構成員間の情報交換を行うとともに、推進会議に付すべき事項等について協議する。

## 3 H26年度開催スケジュール

4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
推進会議 議論テーマ調整等 (各団体×事務局)	推進会議 意見等の具体化 (各団体×事務局)	次年度 当初予算 編成 (事務局)	当年度 取組総括 (各団体×事務局)
6月議会	9月議会	11月議会	2月議会
	幹事会(#1)		幹事会(#2)